

平成25年度教育行政の基本方針と重点施策

近年の社会状況は、少子高齢化の進行や社会経済のグローバル化など、教育を取り巻く環境が大きく変化し、家庭や地域の教育力の低下、学校におけるいじめ・不登校、児童生徒の目的意識の欠如や意欲・体力の低下などさまざまな問題が生じています。

さらに、地震をはじめとする自然災害に対して、学校等の改修を進めるなど、安全安心な施設整備が急務となっています。

川越市と川越市教育委員会では、次代を担う子どもたちが「生きる力」を育み、心豊かに成長していくことを願い、学校、家庭、地域が連携・協力し、市民一人ひとりが「学び」、思いやり、生きがいを持てる社会の実現を目指します。

そして、川越市教育振興基本計画の5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、今年度の重点施策を定め、総合的、計画的に施策を推進してまいります。

川越市教育振興基本計画に定める「基本理念」と「3つの目標」

<基本理念>

生きる力と学びを育む川越市の教育

<3つの目標>

次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成

ふれあいと思いやりのある地域社会の実現

心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現

<基本方針及び重点施策>

川越市教育振興基本計画の「5つの方向性」を基本方針とし、重点施策を定めます。

方向性Ⅰ 「生きる力を育む学校教育の推進」

1. 確かな学力の育成
2. 校種間連携の推進
3. 生徒指導の充実
4. 教職員の資質向上
5. 学校施設の整備・充実
6. 学校給食の充実
7. 市立川越高等学校の改革・充実

方向性Ⅱ 「活力ある地域を創る生涯学習の推進」

1. 家庭への支援
2. 地域の教育力の向上
3. 生涯学習推進体制の確立
4. 身近な学習施設としての公民館の整備・充実
5. 図書館サービス網の整備・充実
6. 博物館の整備・充実

方向性Ⅲ 「歴史文化の継承と新しい市民文化の創造」

1. 文化財・伝統芸能等の保存及び活用
2. 川越らしい文化芸術の振興

方向性Ⅳ 「多文化共生と国際交流・協力の推進」

1. 国際感覚に優れた市民の育成

方向性Ⅴ 「生涯スポーツの推進」

1. スポーツ活動の推進
2. スポーツ環境基盤整備